

[招待講演]

新たなユーザ体験を拓く高速近接無線 TransferJet™

南日 俊彦[†]

インターネットや TCP/IP をはじめとする通信技術は、時間や距離を超えたコミュニケーションを可能にした。ネットワーク上で現実社会とは異なるコミュニティを構成する人びとが現れ、その場で形成される意見は国家の情勢を左右するほどの影響力を持つ場合もある。このように通信技術は、私たち人間社会に大きな影響を与え、ある種の満足感を与えてくれる存在である。

この満足感は、通信サービスが場所や時間、通信相手となる人やモノに応じて最適化された時に最大化される。一例として、外国に住む友人とビデオチャットをする場合を考えてみる。通信路の状況に応じて最適なコーデックが選択されて音声や映像が途切れることなく送受信され、ネットワークを介したコミュニケーションであることを意識せずに会話が弾んだ時に、利用者の満足感は最大化するだろう。通信技術は上記のような「時間」や「距離」を意識させないように発展してきたともいえる。

しかし、通信技術が高度に発展した結果、「時間」や「距離」の隠ぺいだけを追求することには問題が生じている。インターネット上の仮想的なつながりへの極度な依存によって引き起こされる問題や従来の法体系では考慮されていない様々な問題など、枚挙にいとまがない。

このような社会情勢を踏まえ、我々は「いつでも・どこでも・誰とでも」という通信の基本的な価値を見直し、「今だけ、ここだけ、あなただけ」に新たな価値を見出したいと考えている。近接無線通信技術である TransferJet™ は、簡単で安全な高速無線通信技術であり、新たなユーザ体験をもたらすことができる。本講演では TransferJet™ の特徴を説明するとともに、我々が描く将来像について説明する。

[†]株式会社東芝 セミコンダクター&ストレージ社
TOSHIBA Corporation, Semiconductor & Storage Products
Company